

審 議 経 過

No. 1

	1 開会
	2 辞令書の交付
事務局	<p><4名の委員交代あり。市長から代表者へ辞令を渡す></p> <p>代表して、伊万里市区長会連合会 馬場崎 裕之 委員へ交付。</p> <p>（その他の交代された委員は、老人クラブ連合会 竹川勝久 委員、小中学校連合PTA 木寺智子 委員、マックスバリュ伊万里駅前店 前田めぐみ委員 ）</p>
	3 市長挨拶
	4 ごみ対策協議会の概要について
	<p>5 会長・副会長の選出</p> <p><立候補、推薦なし></p> <p>事務局案として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会長 伊万里市区長会連合会 馬場崎 裕之 委員 ・副会長 伊万里商工会議所 松尾 佐智男 委員 ・副会長 伊万里市子ども会連合会 黒川 敦子 委員 <p><異議なし、承認></p>
事務局	<p>6 議事</p> <p>(1) 報告事項</p> <p>資料1をもとに事務局より説明</p> <p><意見等なし></p> <p>(2) 協議事項</p> <p>スライドを使い事務局より説明</p>

会長	<p>【質疑応答】</p> <p>只今、事務局から説明がありましたが、何かご意見等ございますか。</p>
委員 A	<p>6年前から一向に進んでいません。内容が同じようなものを説明されて、じゃあ市はどうするのか、以前、プラスチックごみのことを提案しましたが、何も進んでいない。</p> <p>リサイクル率も20%前後で6年前と変わっていないし、市長も挨拶だけして帰られた。真剣に考えているのか私には見えません。</p> <p>ごみ問題、エネルギー問題は伊万里市が存続するために本腰を入れて取り組まなければならないもので、今後、少子高齢化が進み、伊万里市はますます寂しくなると思います。</p> <p>毎年毎年つまらなくなると思います。</p> <p>日本で一番リサイクルが高いのは徳島県の上勝町で、リサイクル率は86%くらいあります。町民がごみを36種類だったかと思いますが、徹底してごみを分別してリサイクルに取り組まれています。町民にごみを分別してもらっています。</p> <p>上勝町方式で市でも5カ所、6カ所くらいの集積所を作ってリサイクル率を上げるのがよい方法だと思います。それくらいのリサイクル率を目指さないと、これからの社会、世界は地球温暖化も進んで、少子高齢化も進んで、資源もなくて、食料問題も起きて、本当に世界の中で伊万里が生きていくためには、今のような政策ではだめだと思います。もっと根本的に変えないと、真剣に取り組まないと将来はないと思います。</p> <p>話は戻りますが、少し前は、鹿児島県の大隅町だったかな、リサイクル率が高かったが、そういうところに市職員を派遣し、そのシステムを学ぶ、良いところを取り入れる。</p> <p>必死になってごみ政策を抜本的に改革しないと、さが西部クリーンセンターもすぐに行き詰まると思います。</p> <p>会議だけで終わらず、市がどういう方向に進むか、どうすれば持続可能な社会になるか考えないと、いつまで経っても変わらないし、危機感がない。とても</p>

<p>会長</p>	<p>悔しいです。 まずは、進んだところに職員を派遣し、もっと真剣に分別、資源化に取り組んでほしいと思います。生ごみの水切りとかの段階ではないと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>委員の意見に対して、事務局から意見を申し上げます。</p> <p>最初に同じような内容ばかりというご意見がありましたが、これは課題が同じでございますので、内容については、同様になるのはご理解していただきたいと思います。当然、プラスアルファの取組は行わなければならないと思っておりますが、ごみの減量化、リサイクル化は基本的には同じものと考えております。</p> <p>委員からご紹介のあった上勝町ですが、2019年度では16番目になっております。実際、上勝町の人口は約1400人で、分別は45されています。ものすごく手間暇かけてあります。人口規模が約1400人だからできることかも知れませんが、分別をすればするほど当然リサイクルは進むと思います。</p> <p>また、北九州市の宮若市では、そもそも燃えるごみを固形化燃料しましょうということで施設を作って、もえるごみを焼却せずに燃料化・エネルギー化するようにされています。そのようなところは、当然、リサイクル率も高くなっております。</p> <p>市の現状について説明しますと、リサイクルの共同化はできておりませんが、さが西部クリーンセンターへ持ち込む可燃物、不燃物については、4市5町で構成しております佐賀西部広域圏において、ごみの分別を統一しようという意見が組合議会でも出されておりました。確かに委員がおっしゃることは、分かります。ですから、分別を統一することについて、さが西部クリーンセンターで進行管理委員会が立ち上げられ、ようやくその中で少しずつですが進めているところです。リサイクル率が高まれば、ごみは減量化できますので、市として精一杯取り組んでいきます。</p>
<p>委員A</p>	<p>リサイクル率が数パーセント高まっても、しょうがないと思います。20%と80%では相当の開きがあります。もっと根本的に変えないと、システム自体</p>

	<p>を作らないと将来必ず行き詰まります。</p> <p>市の姿勢はいいかもしれないが、それだけではだめです。 もっと真剣に考えないと。京都市だって100万人規模ですが、プラスチックごみの分別に取り組んでいます。25年ぐらい前から取り組んでいます。</p> <p>分別すると分かると思いますが、プラスチックごみの量は相当あると思います。それを分別していかないと社会が行き詰まる。本当に持続可能な社会を作るためには、ごみの分別とエネルギー問題は必須ですよ。 今やらないとだめです。行動しないと、危機感を持って取り組まないと。</p>
会長	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>只今のご意見を事務局で受け止め、今後のごみの減量化等の推進につなげてほしいと思いますので、よろしいでしょうか。</p>
委員A	<p>はい。</p>
会長	<p>他にございませんか。</p>
委員B	<p>大変、貴重な学びの多いお話をありがとうございました。やはりリサイクルというのは、すべて誰かのためになっている、役立つというのは理解できました。マックスバリュでもトレイの回収をさせていただいており、我が家も毎週のように出しています。そういう中で、我が家でも無農薬野菜を買って生ごみの廃棄量を減らすとか、自分たちでできることから取り組んでいます。</p> <p>今回、平戸市の田助に行く機会があり、まちづくり協議会の取組について紹介します。家に眠っている洋服や家電などを必要な人が無料で持ち帰ることができる取組をされていて、とても素敵な取組だと感じました。</p> <p>地区でも期間限定でされているところもあると思いますが、通年でしているところは少ないので参考になりました。ベビーカーだったり、チャイルドシートだったり、使わなくなったものを持ち寄って再利用できるととても良い取組だと思います。平日の9時から16時まで利用でき、どこからでも大歓迎ですと言ってくださいました。</p>

	<p>そういう中で、小学校、中学校でも 子どもたちは、ごみについて学んでいて、5R リデュース、リユース、リペア、リターン、リサイクルですが、リデュースごみになるものを減らす、リユース使い捨てずにそのまま何度も使うに当てはまる取組だと思い紹介しました。ありがとうございました。</p>
会長	<p>ご紹介ありがとうございました。</p> <p>只今のご意見、また、リサイクルを推進するうえで何かご意見等あればお願いします。</p>
委員C	<p>先程、委員Aがおっしゃったことは、クリーンセンターができる前から変わっていないと思います。それから、水切りは、市が市民に対し周知をするということでしょうか。それとも、私たちが誰かに進めてほしいということですか。</p>
事務局	<p>これまで、市よりホームページや広報等で市民に対し周知してきましたが、まだ徹底できていないので、今後は、もっと動画等も使いながら周知していきたいということです。</p>
委員D	<p>子ども会でも年に2回クリーン作戦を実施しています。先ほどからの説明を聞くと、ごみを減らすっていうのは個々の問題だと思います。</p> <p>水切りの話もそうですし、自分ではやっているつもりでも、できていないと感じることもありました。説明や動画を見て改めて勉強になりました。ありがとうございます。</p> <p>質問ですが、ペットボトルの出し方については、先ほど説明があったとおり、キャップとラベルを外して中をすすいで出すと言われたが、ある人からラベルは外さなくていいと聞いたことがあります。いつ変わったのか教えていただけますか。</p> <p>あと、ごみ袋に地区名のほか氏名を書くのはなぜですか。恐らくごみを出す際に責任を持って出すためだと思いますが、先ほどの説明の中でも分別ができていないことや、収集日以外の日に出す方がいるとことでした。</p> <p>そういう方は、ごみ袋に名前が書いてないのが殆どです。この問題は、個々が意識して家庭ごみについて責任を持たないと解決できないと思います。</p>

	<p>以上、2点について回答をお願いします。</p>
事務局	<p>1点目については、以前からラベルも外すように周知していると思いますが。</p>
委員E	<p>十年くらい前に、環境課の方と活動した際に、収集業者が回収する際にペットボトル以外のものと間違えないようにラベルを外さなくてよいと言われていました。</p> <p>かなり以前は、そのような周知をされていたと思います。</p>
事務局	<p>すみません、認識不足でした。</p> <p>2点目ですが、これは、委員さんがおっしゃったように自分のごみに責任を持ってもらうために氏名を記入していただくようお願いしています。</p>
委員C	<p>今、ラベルはプラスチックですよね。</p> <p>はがしたプラスチックはどうしているのですか。</p>
事務局	<p>現状では、はがしたラベルは、燃えるごみとして処理しています。</p> <p>仮にプラスチックごみを分別するようになれば、別に処理することになります。</p>
委員A	<p>分別については6年前と同じようなことを言いましたが、プラスチックごみは現在2000種類くらいあります。</p> <p>一番良いと思うのは、分解して何度も使えるケミカル処理ができるような技術を持った企業等と連携することが、今後、リユースやリサイクルを進めるうえで重要になると思います。IC関係の企業よりそういうリサイクルを推進できるような会社を引っ張ってきてもらいたいと思います。</p> <p>ごみ袋に関しては、資源ごみとその他のごみ袋の価格差をつければ良いと思います。</p> <p>資源ごみの袋を安くして価格差をつけて、市民に分別してもらうことが大事だと思います。</p>

会長	<p>貴重なご意見ありがとうございました。</p> <p>ごみの処理、資源化等については、本日のご意見も踏まえ、事務局でも周知に努めるとのことですので、ご理解いただきたいと思います。</p> <p>それでは、お時間になりました。委員の皆さま、ご協力ありがとうございました。</p> <p>事務局へマイクをお返しします。</p>
事務局	<p>委員の皆さま長時間に渡りありがとうございました。</p> <p>これを持ちまして会議を終了します。</p>
会長	<p>7 その他</p> <p>他にご意見等ございますか。後日、何かあれば事務局へご連絡をお願いします。</p> <p><特に意見なし></p>
事務局	<p>8 閉会</p> <p>委員の皆さま、長時間に渡りありがとうございました。</p> <p>これを持ちまして会議を閉会します。</p>